



キュウリ編

病害虫注意報 2023年10月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

定植前～生育初期の防除

粒剤は一般的に2～3週間効果が持続します。
アブラムシ類・コナジラミ類・ミナキイロアザミワはウイルス病を媒介します。
ウイルスを媒介する害虫を徹底的に防除しましょう！

～定植前センチュウ防除～

- ・育苗・定植時期の気温がセンチュウの生育適温となり密度が高まる。
- ・定植後1か月から急増する。



初アセンチュウ

～代表的なウイルス病～



ミナキイロアザミワ

・黄化えそ病 (MYSV)



アブラムシ類

・キュウリモザイクウイルス (CMV)



コナジラミ類

・黄化病 (BPYV)
・退緑黄化病 (CCYV)

センチュウ、ウイルス病は被害が出てしまうと生育中の防除対策はない
→定植前の防除が必要

RACコード	薬剤名	使用量	使用時期	使用回数	アザミワ類	コナジラミ類	アブラムシ類	その他
1B	ネマキック粒剤	15～20kg	定植前	1回	—	—	—	○ 初アセンチュウ
4A	ベストガード粒剤	育苗期：1g/株 定植時：1～2g/株	育苗期 定植時	1回	○(定植時)	○	○	—
4A	アルバリン粒剤	1～2g/株	育苗期 定植時	1回	○(2g/株 定植時)	○	○ 1g/株	○ ハダニ類

定植後 おすすめローテーション

対象害虫によって使用の希釈倍数が異なる場合があります。
ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RACコード	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 スルスキー
①	M03	つる枯病・斑点細菌病 炭疽病・べと病等	予 ジマンダイセン水和剤	600倍 べと病600～800倍	前日	3回	30日
	23	アブラムシ類・コナジラミ類 アザミワ類・ハダニ類	モベントフロアブル	2,000倍	前日	3回	30日
②	7	うどんこ病・菌核病・灰色かび病	予 アフェットフロアブル	2,000倍	前日	3回	0日
	13	ミナキイロアザミワ ミナキイロアザミワ・ハダニ類 等	コテツフロアブル	2,000倍	前日	3回	14日
③	11, M05	べと病・うどんこ病 灰色かび病・炭疽病等	予・治 アミスターオプティフロアブル	1,000倍	前日	4回	0日※
	21A	ハダニ類・コナジラミ類・アブラムシ類	サンマイルフロアブル	1,000～1,500倍	前日	2回	30日
④	12	灰色かび病・菌核病・褐斑病	予 セイビアーフロアブル20	1,000～1,500倍 褐斑病1,000倍	前日	3回	0日
	5	アザミワ類・ハダニ類 ウリメカ・コナジラミ類	ディアナSC	2,500～5,000倍 コナジラミ類2,500倍	前日	2回	—

※アミスター20FL単剤は0日

定植3～5日前のおすすめ処方

ベリマークSC

灌漑専用剤

使用薬量25～50ml
散布水量10～20L
(400株あたり 灌漑処理)



灌漑処理に
プラス!



ファイトオーツ- 1,000倍

同時灌漑で効果アップ
▶毛細根の充実
▶徒長防止



肥料登録
生第83241号

新規適用拡大!

ダニオーテ フロアブル

ハダニ類 2,000倍
収穫前日/2回

★ハダニ類の全ステージに活性
★天敵・有用昆虫への影響が少ない

※銅剤との混用不可 近接散布不可 (3か月)

